

くま の こ どう
熊野古道
い せ じ
伊勢路
なぞ と
謎解きノート

いっしょ
ボクと一緒に
なぞ と
謎を解いていこう！



なまえ



さあ、謎解きの旅に出発だ！

「熊野古道伊勢路」は、昔の人々が、伊勢から熊野を目指して歩いた道で、その中にはけわしい山の道も多くあります。どうして昔の人々は、けわしい山の道があるのに、伊勢から熊野を目指したのでしょうか。そして、現在の「熊野古道伊勢路」はどうなっているのでしょうか。

ぜひ、みなさんにその謎を解いてほしいと思います。そのためには、この冊子を順番に読み進めながら、もんだいとワークテーマに挑戦していきましょう。この冊子と一緒に「熊野古道伊勢路」を歩けば、謎解きの旅がますます楽しくなるはずです。

昔は「蟻の熊野詣」とって
アリの行列のように多くの人々が
熊野古道を歩いたんだ！

アリ先生

僕たちもアリ先生といっしょに
熊野古道伊勢路を歩こう！

これが「熊野古道伊勢路」です。

これが「熊野古道伊勢路」の地図です。次のページから始まる「謎解き」にも関係してくるので、しっかり見ておきましょう。



目次

さあ、謎解きの旅に出発だ！	1	さらなる、謎解きの旅に出よう！	13
謎解き1 「熊野古道」の正体を探ろう！	3	熊野古道伊勢路を歩いて、 地域の産業を学ぼう！	裏表紙
謎解き2 「熊野古道」の目的地を探ろう！	5		
謎解き3 「熊野古道伊勢路」の特徴を探ろう！	7		
謎解き4 「熊野古道伊勢路」の自然を探ろう！	9		
謎解き5 「熊野古道伊勢路」を守るとは？	11		



「熊野古道」の正体を探ろう!

ヒント 「熊野古道」には「世界遺産」が含まれています。

わたしたちが住む地球には、素晴らしい自然や建物が多くあります。その中でも大切に
守り、未来に残していく価値のあるものを「世界遺産」といいます。現在、世界中に
1,000件を超える世界遺産が登録されており、「熊野古道」は、2004年に日本で12番
目に登録された三重県で唯一の世界遺産です。

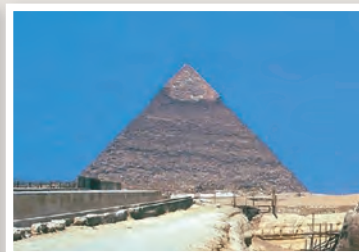
もんだい

世界遺産の写真と名前を
線で結び付けよう。

世界遺産って、歴史ある建物や、
貴重な自然なんだよね。



金閣寺



自由の女神像



ピラミッド

ほかにも知っている
世界遺産はあるかな。



まず初めに、「熊野古道」とは一体何なのか、その正体を探ろう。



ヒント 「熊野古道」は道が世界遺産になっています。

もんだい

三重県を通る熊野古道の出
点となる有名な神社の名前だよ。
四角の中にひらがなを入れよう。



神社の名前

じんぐう

「高野山」をお参りする「高野参詣道」
と修行していた人々が使った道「大
峯奥駈道」も世界遺産の一部だよ。

※熊野古道の道のすべてが世界遺産に登録されているわけではありません。

「熊野古道」は、三重県、奈良県、和歌山県にまたがる「紀伊山地」を通って、神社や
お寺などを歩いてお参りするためにできた世界でも珍しい「道」の世界遺産です。

「熊野古道」には「伊勢路」「中辺路」「大辺路」「小辺路」などの道があり、この中で
三重県伊勢市の「伊勢神宮」にお参りをした人が、「熊野三山」(熊野本宮大社・
熊野速玉大社・熊野那智大社)をめざして歩いたのが「熊野古道伊勢路」です。

ワーク テーマ

三重県を通る熊野古道がどこにあるか地図
で確認しよう。

次は「熊野古道」の
目的地になった場所に
ついて探そう!



「熊野古道」の目的地を探ろう!

ヒント だれでもお参りできた熊野の神さま、仏さま

日本では昔から自然の中に神さまや仏さまがいると信じられており、けわしい山と海が広がる熊野は、神さまや仏さまがいる場所とされました。

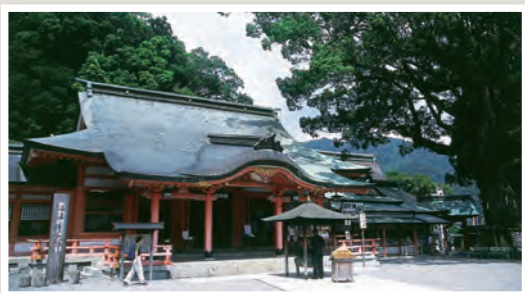
また、熊野の神さまや仏さまは、身分や性別に関係なくすべての人を受け入れてくれるという教えから、だれでもお参りすることができました。そのため多くの人が、死んだあと生まれ変わって幸せになれるようにと、「熊野三山」(熊野本宮大社・熊野速玉大社・熊野那智大社)にお参りしたのです。



熊野本宮大社



熊野速玉大社



熊野那智大社



那智の滝



「那智の滝」は、滝そのものが神さまとしてまつられているんだって。

もんだい

熊野古道を通ってめざした目的地をまとめて何というかな。

ア～ウから選ぼう。

ア 熊野四山

イ 熊野三山

ウ 熊野五山

答え

どうして昔の人は「熊野古道」を歩いたのだろう。



ヒント 江戸時代にできた「熊野古道伊勢路」

多くの人が蟻の行列のように「熊野三山」にお参りに行く様子から「蟻の熊野詣」とよばれるようになりました。その中でも、「熊野古道伊勢路」は、江戸時代に伊勢神宮へのお参りをおえた旅人が、「熊野三山」をめざして通った道です。江戸時代の記録では、伊勢神宮から熊野三山をめざした旅人は、毎年1～3万人もいたそうです。

もんだい

「熊野古道伊勢路」ができたのは何時代かな。ア～ウから選ぼう。

昔の人は、熊野をお参りすることで、死んだあと生まれ変わって幸せになることを願っていたんだ。



けわしい山の中を歩くのは、たいへんだったろうね。



答え

ア 奈良時代

イ 平安時代

ウ 江戸時代



三重県にある有名な神社やお寺を調べてみよう。

次は「熊野古道伊勢路」の特徴について探そう!



「熊野古道伊勢路」の特徴を探ろう!

ろう!

「熊野古道伊勢路」は、他のルートとどこがちがうのだろう。



ヒント

美しい「石畳」と「峠」を越える道が特徴

「熊野古道伊勢路」には、ツツラト峠、馬越峠、松本峠などたくさんの峠があります。電車もバスもない江戸時代の旅人は、けわしい峠をいくつも越えながら、伊勢から熊野まで5日間ほど歩かなければなりません。

しかも、伊勢路が通る「東紀州」は、日本でも特に雨が降りやすい地域です。そのため雨で山道がぐずれることのないよう、昔の人は石を敷きつめ「石畳」を作りました。美しい石畳が続く道は、今では「熊野古道伊勢路」の特徴となり、たくさんの人が訪れています。

もんだい

雨で山道がぐずれないよう、熊野古道伊勢路に作られたものは何だろう。□にひらがなを書き入れよう。



美しい石畳が続く逢神坂峠の道

「熊野古道伊勢路」が通る東紀州の「尾鷲市」は、あめ玉のような、どしゃ降りの雨が降ることでも有名なんだよ。

今でも大雨はたいへんなのに、昔の人にとっては命がけの旅だったんだね。



ヒント

海岸(七里御浜)沿いを通る世界遺産「浜街道」

熊野市と御浜町、紀宝町には、海岸沿いを通る「浜街道」があります。昔は橋も十分でなかったため、旅人は波が引く合間に浅いところを走って渡りました。しかし波にのまれて亡くなった人もいて、今でもその人たちをまつる石碑があります。

また、「松本峠」のふもとにあり波や風にけずられた自然の芸術品のような「鬼ヶ城」や、「浜街道」沿いにあり大馬神社を守るこま犬といわれる「獅子岩」、高さ45メートルの大きな岩を神さまとしてまつっている「花の窟」は、すべて世界遺産の一部です。

もんだい

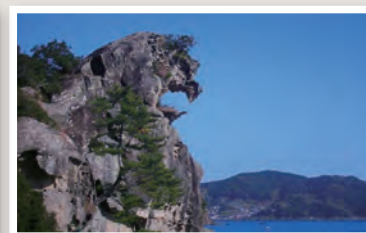
下の3つの世界遺産の中で、大きな岩を神さまとしてまつっているのはどこかな。ア～ウから選ぼう。

答え



ア

鬼ヶ城



イ

獅子岩



ウ

花の窟

ワーク
テーマ

浜街道の場所を地図で確認しよう。

次は「熊野古道伊勢路」の自然について探そう!



「熊野古道伊勢路」の自然を探ろう!

「熊野古道伊勢路」にはどんな動植物が見られるのだろう。



ヒント 自然の恵みを受けて育つ植物

「熊野古道伊勢路」が通る東紀州は、一年中他の地域よりあたたかく、日本でも特に雨が^{あめ}多い地域です。伊勢路を歩くと、雨の多い地域に見られる植物がたくさんあることが分かります。また、東紀州では、ヒノキやスギなどの木材を生産する^{りんぎょう}林業がさかんです。



おわせ 尾鷲ヒノキ

最高の木材とされたヒノキの中でも、東紀州の尾鷲のヒノキは特にすばらしく、伊勢志摩サミットでは、会議のつくえに使われました。

シダ・コケ

太陽の光が届きにくく、湿度の高い「熊野古道伊勢路」には、シダやコケの仲間がたくさん見られます。



ウラジロ



ヒノキゴケ

もんだい

ヒノキやスギなどの木材を生産する産業を何というかな。

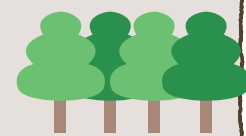
ア～ウから選ぼう。



ア 農業

イ 工業

ウ 林業



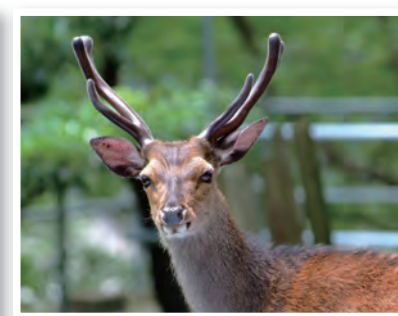
答え

ヒント 熊野古道沿いで生きる動物たち

「熊野古道伊勢路」には植物だけでなく、イノシシやシカ、サルなどの動物が見られます。イノシシはえさを求めて土を掘り起こしたり、シカは草木を食いちぎったりします。昔の人は、田畑をイノシシやシカから守るため、長い石積みの「しし垣」をつくりました。



ニホンザル



ニホンジカ



イノシシ

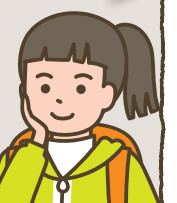
もんだい

昔の人がイノシシやシカから田畑を守るためにつくったものは何かな。ア～ウから選ぼう。



大吹峠にあるしし垣

昔も今も人と動物が共に生きることは大きな課題だね。



ア しし垣

イ かかし

イ おり

答え

ワークテーマ

「熊野古道伊勢路」で見られる植物・動物の名前を書いてみよう。

次は「熊野古道伊勢路」を守る活動について探そう!



「熊野古道伊勢路」を守るとは？

ヒント

「熊野古道伊勢路」におとずれた危機

「熊野古道伊勢路」は江戸時代以降にでき、お参りだけでなく地域の人の生活・産業の道としても使われていました。しかし、明治時代になると交通機関が発達し、昭和時代に列車や自動車が走るようになると、だんだん使われなくなり、あれていきました。

歴史のある「熊野古道伊勢路」を守るため、東紀州の人々や市町村、三重県が一緒になって、整備をすることになりました。地域が一体となって取り組んだ「熊野古道伊勢路」を守る活動のおかげで、世界遺産の登録につながっていったのです。

もんだい

「熊野古道伊勢路」が使われなくなったのは、どうしてかな。

ア～ウから選ぼう。



尾鷲市の九鬼港に入る大阪商船

（大阪一名古屋間の定期便）
明治時代以降、さまざまな交通機関が発達し、陸上だけでなく、海の交通も重要な役割を果たすようになりました。

ア

クマがたくさん出て通る人をおびやかしたから。

イ

列車や自動車が走るようになってきたから。

ウ

お参りに行く人が多すぎて渋滞してしまったから。

交通が便利になったことで、「熊野古道伊勢路」が使われなくなりました。

答え



国道や列車の線路は、東紀州では昭和時代にできたんだよ。

「熊野古道伊勢路」を守るためにできることは何だろう。



ヒント

「熊野古道伊勢路」を守る活動

「熊野古道伊勢路」では「保存会」のみなさんが「熊野古道伊勢路」のそうじや危険な場所のチェック、道の整備などの活動をしています。台風などで被害を受けたときに元通りに直してもらえるのも、「保存会」のみなさんのおかげです。

また、世界遺産である「熊野古道伊勢路」を守り伝える活動を応援するための「熊野古道サポーターズクラブ」というあつまりもあり、たくさんの人々がサポート活動（枯れ木を取りのぞくことや、ごみ拾い、道を安全に管理することなど）に参加していただいています。



始神峠の橋の整備の様子



草木を刈って道を整備（荷坂峠）



まつもと峠の整備の様子

もんだい

「保存会」や「熊野古道サポーターズクラブ」のみなさんがしていることは何かな。ア～ウから選ぼう。

ア

熊野古道伊勢路を歩く活動

イ

熊野古道伊勢路を守る活動

ウ

熊野古道伊勢路を走る活動

答え

ワーク
テーマ

「熊野古道伊勢路」を守るために、自分たちでどんな活動ができるか話し合ってみよう。

次は「熊野古道伊勢路」について、もっと知ることが出来る場所に行こう。



さらなる、謎解きの旅に出よう!

三重県立熊野古道センターに行こう!

「熊野古道伊勢路」について、まだわからないことがある人、もっと知りたくなった人にぜひ行ってほしいのが三重県立熊野古道センターです。「熊野古道伊勢路」とそのまわりの地域の歴史、自然、文化を紹介する「常設展示室」や「映像ホール」などがあり、「熊野古道伊勢路」に関係のあるいろいろな謎が解けるはずです。

映像ホール



ハイビジョン映像で熊野古道の歴史や季節ごとの美しい風景が映されています。

企画展示室



全国各地から集めた、貴重な資料を展示しています。

語り部さんと熊野古道を歩こう!

熊野古道や地域の歴史、文化、自然を紹介しようと、世界遺産登録前の1999年、「熊野古道語り部友の会」ができました。語り部さんと歩いて熊野古道のくわしい説明を聞いてみませんか。(※有料)

語り部
申し込み先

熊野古道語り部友の会事務局((一社)東紀州地域振興公社内)
0597-89-6172(平日8:30~17:15)
<https://kumanokodo-iseji.jp/kataribe/>



語り部さんと歩く
熊野古道も、
おもしろそうね!



三重県立熊野古道センター

住所: 尾鷲市向井12-4 開館時間: 9:00~17:00
TEL: 0597-25-2666 休館日: 12月31日、1月1日
料金: 入館無料

URL: <https://kumanokodocenter.com/>



※状況に応じてイベントの中止や一部施設もしくは全館を休館する場合がありますので、事前にお問い合わせのうえお越しください。

「熊野古道伊勢路」をもっと知ることができる場所はどこだろう。

「熊野古道伊勢路」について
まなぶなら、熊野古道センター
がおすすめ!



常設展示室



熊野古道とそのまわりの歴史、自然、文化をいろいろな資料で紹介されており、熊野古道の魅力がくわしくわかります。

世界遺産の登録

世界遺産の説明や、世界遺産に登録された「紀伊山地の霊場と参詣道」を紹介する様々な美しい映像を見ることができます。



熊野古道を歩いた人々

「熊野古道伊勢路」の中でも代表的な6つのシーンを、資料などを元につくられた模型により、江戸時代の旅人とそこに暮らす人々の生活の様子を紹介しています。また、お参りに向かう人々の服装や道具などの資料も見ることができます。



熊野古道の自然・生活史

自然史のコーナーでは、熊野古道やその周辺で出会える様々な動植物を、写真や標本で説明しています。生活史のコーナーでは、この地域の伝統産業、林業、漁業、農業などの生活の様子を、写真や映像などで説明しています。



ここでも「熊野古道伊勢路」
のくわしいことがわかるよ!



熊野古道伊勢路サイト

URL: <https://www.kodo.pref.mie.lg.jp>



熊野古道伊勢路を歩いて、地域の産業を学ぼう!



東紀州の豊かな自然を生かした体験をしたり、石畳が美しいことで有名な「馬越峠」を日帰りですべたりしてみよう。



りんぎょうたいけん
林業体験

実際に山林に入ってノコギリなどの道具を使い林業を体験します。



ばしつく たいけん
ヒノキ箸作り体験

尾鷲ヒノキの間伐材を使って、世界でひとつだけのマイ箸を作ります。



ひもの たいけん
干物づくり体験

尾鷲の新鮮な魚を使った、干物作りを体験します。

●問い合わせ：尾鷲観光物産協会 (0597-23-8261)

日帰りコース例

紀勢道 海山インターチェンジ

馬越峠ウォーク&昼食

体験メニュー

熊野古道センター見学

紀勢道 尾鷲北インターチェンジ

出発!



他にもこんな体験メニュー&見学スポットがあります。



さんま寿司・めはり寿司づくり

●問い合わせ：熊野市観光公社
(0597-89-2229)



木工製品製作体験

●問い合わせ：熊野市観光公社
(0597-89-2229)



道の駅 紀宝町ウミガメ公園

●問い合わせ：ウミガメふれあいパーク
(0735-32-3686)

くわしくは、それぞれの問い合わせ先へお願いします。

監修：三重県立熊野古道センター

三重県教育委員会事務局小中学校教育課

三重県教育委員会事務局社会教育・文化財保護課

発行：三重県地域連携・交通部南部地域振興局 東紀州振興課

〒514-8570 三重県津市広明町13番地

TEL：059-224-2193 FAX：059-224-2418

本書掲載の文章、写真およびイラスト、図等の無断転載、無断引用、二次配布についてはこれを固く禁じます。